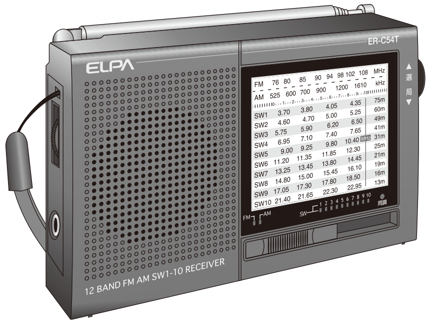
ELPA

AM/FM/短波ラジオ

ER-C54T



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お読みになった後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

RS150622B

安全上のご注意　必ずお守りください

電気製品は正しく取り扱うことで安全にご使用いただけます。誤った使い方はお使いになる人や他の人への危害、財産への損害につながる可能性があります。このような事故を未然に防止する為、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

⚠ 警告

本体について

分解、改造しない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

幼児やペットなどに誤って触らせない
やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

本体内部に水や異物を入れない
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

乗り物を運転中は、イヤホンを使用しない
周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。

電池について

電池は誤った使いかたをしない

- 火中にいれない
- ショートさせたり、分解、加熱しない
- 電池は充電しない
- 指定された種類以外の電池は使わない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- 使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出しておく
- 新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
- 液もれした電池は使わない
- 乳幼児の手の届く所に置かない

⚠ 注意

本体について

イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する
- そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない
- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

磁気の影響を受けやすいものを近づけない
- スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

音量を上げすぎない
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えます。

不安定な場所に置かない
- 振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

本体をベンジン、シンナーなどで拭かない
- 変形、変色の原因になります。

電池について

電池の液がもれた時は素手で液をさわらない
- 液が身体や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある時には医師に相談してください。
- 電池内部の液が目に入った時は、こすらずすぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。

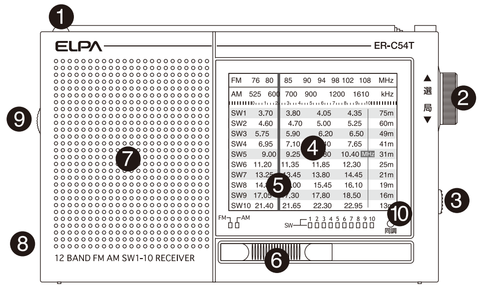
火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しない

電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えない

電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしない

電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください

各部の名称



①FMロッドアンテナ
②選局つまみ
③電源スイッチ
④チューニングスケール
⑤選局針
⑥バンド切換スイッチ
⑦スピーカー
⑧イヤホン端子
⑨音量つまみ
⑩同調ランプ

主な仕様

同 調 方 式：アナログ同調
受信周波数：FM:76～108MHz
MW(AM):525～1610kHz
SW(短波):3.85～21.85MHz(10バンド)
スピーカー：直径50mm　丸型　8Ω　0.5W
出 力 端 子：φ3.5mmモノラルミニジャック
電　　源：DC3V 単三形乾電池×2本(別売)
外形寸法(約)：幅123×高さ76×厚さ31(mm)(最大値)
質　　量：約146g(ストラップ含み、イヤホン・電池除く)
付 属 品：片耳イヤホン、ストラップ
電池持続時間(JEITA)：アルカリ乾電池使用の場合

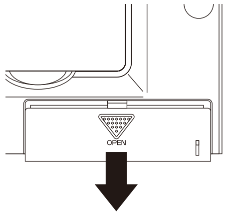
バンド	イヤホン使用時	スピーカー使用時
MW(AM)	約110時間	約40時間
FM	約85時間	約30時間
SW(短波)	約100時間	約40時間

※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。それ以外の責はご容赦ください。

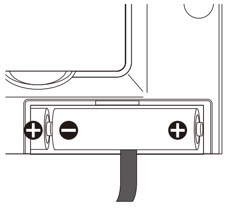
電池の入れ方

①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にはずします。



②単三形乾電池2本(別売)を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。

※電池を入れる際は、リボンを電池の下に敷いて入れてください。電池を取り出す際にリボンを引っ張ることで取りやすくなります。

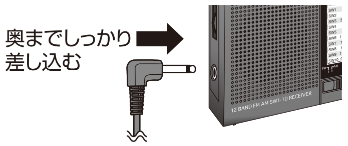


③電池カバーを元に戻します。

電池交換時期の目安

●音がひずんだり、小さくなったとき
●選局しても同調ランプが点灯しないとき

イヤホンの接続



※イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。
※両耳ステレオイヤホンを接続すると左側しか聴こえません。

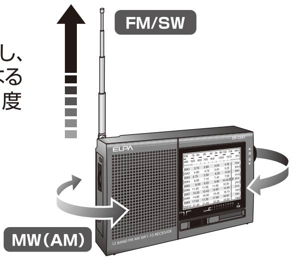
アンテナの調節

FM/SW(短波)放送

ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さと方向と角度を調整してください。

MW(AM)放送

本体内蔵のフェライトアンテナが働きます。本体の向きを調整してください。

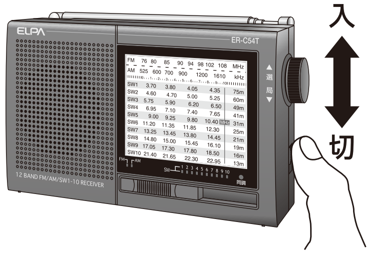


※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聴こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお使いください。

ラジオを聴く

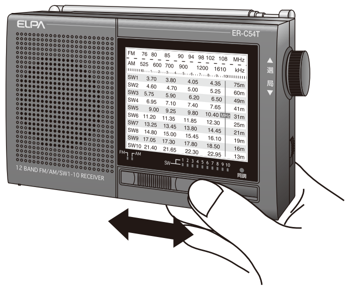
1 電源を入れる

電源ボタンをスライドさせます。



2 バンドを切り換える

バンド切換スイッチをAMまたはFM、SW(1〜10)にします。
※スイッチの位置がズレている場合、チューニングできません。

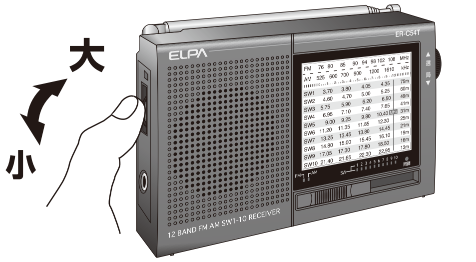


■バンド別受信周波数

[ＦＭ]:76〜108MHz	[SW5]:9.30〜10.00MHz
[ＡＭ]:525〜1610kHz	[SW6]:11.65〜12.05MHz
[SW1]:3.85〜4.05MHz	[SW7]:13.60〜13.80MHz
[SW2]:4.70〜5.10MHz	[SW8]:15.10〜15.60MHz
[SW3]:5.95〜6.20MHz	[SW9]:17.55〜17.90MHz
[SW4]:7.10〜7.30MHz	[SW10]:21.45〜21.85MHz

3 音量を調整する

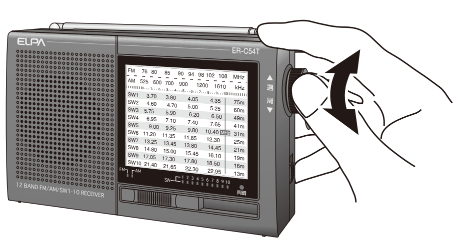
音量つまみをまわし音量を調整します。

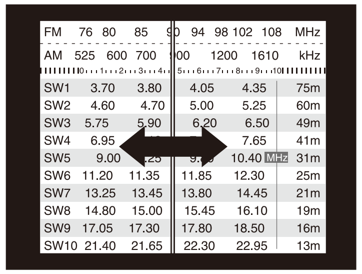


※はじめからボリュームを上げすぎないでください。
突然大きな音がでて耳を傷めることがあります。

4 選局する

選局つまみをまわしながら、お好みの放送を選びます。





放送を受信すると同調ランプが点灯します。
※電波が弱いと同調ランプが正しく点灯しない場合があります。
※本製品はアナログ同調の為、温度の変化や振動などによりチューニングがずれることがございます。
その場合は選局つまみで再度、調整してください。

5 電源を切る

電源ボタンをスライドさせます。

ラジオNIKKEIを受信される場合

(例)ラジオNIKKEI第1放送を聴く場合
①バンド切換スイッチをSW1に切り換えます。
②選局つまみをまわし、周波数を3.925MHzに合わせます。
※時間帯や季節、周囲の環境により受信が困難な場合があります。その場合は、下表を確認してバンド切換スイッチを切り換えて他の周波数でお試しください。

●ラジオNIKKEI第1放送(3つの周波数があります)

受信周波数(MHz)	3.925	6.055	9.595
バンド切換スイッチ	SW1	SW3	SW5

※ラジオNIKKEI第2放送を聴く場合は、同様の操作方法で下表を確認してお試しください。

●ラジオNIKKEI第2放送(3つの周波数があります)

受信周波数(MHz)	3.945	6.115	9.760
バンド切換スイッチ	SW1	SW3	SW5

故障かな?と思ったら

音がでない

・電池が入っていますか?
・電池が消耗していませんか?
・電池が正しい向きで入れられていますか?
・音量が最小になっていませんか?
・イヤホンが接続されたままになっていませんか?
・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

雑音が入る

・電池が消耗していませんか?
・アンテナを調整していますか?
・近くで携帯電話を使用していませんか?
・テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?

※本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で拭いてから乾拭きしてください。
※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤や化学ぞうきんは使用しないでください。